

学校情報

①学校の概要、目標及び計画

学校名	設置年月日	校長名	所在地・連絡先
大宮医療秘書専門学校	平成23年3月28日	増田 泰朗	〒330-0854 埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-197-1 (電話) 048-658-0850
設置者名	設置年月日	代表者名	所在地・連絡先
学校法人 三幸学園	昭和60年3月8日	屋間 一彦	〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目23番16号 (電話) 03-3814-9641
学校の教育・人材養成の目的			
「世の中の困難を希望に変える」をミッションとし、学校教育法に基づき、医療・福祉関連分野において活躍する人材を育成する為、必要される知識と技術を教授することを目的とする。			
沿革	http://www.sanko.ac.jp/about/history/		

②各学科等の教育

学科	修業年限	入学定員	収容定員
医療事務科	1年	40	80
医療秘書科	2年	120	240
診療情報管理士科	3年	40	120

<カリキュラム（科目配当表）について>

カリキュラム（科目配当表）
https://www.sanko.ac.jp/omiya-med/pdf/curriculum.pdf

<シラバスについて>

学科	学年	シラバス
医療事務科	1年生	https://www.sanko.ac.jp/omiya-med/pdf/office_01.pdf
医療秘書科	1年生	https://www.sanko.ac.jp/omiya-med/pdf/medical_01.pdf
	2年生	https://www.sanko.ac.jp/omiya-med/pdf/medical_02.pdf
診療情報管理士科	1年生	https://www.sanko.ac.jp/omiya-med/pdf/healthinfo_01.pdf
	2年生	https://www.sanko.ac.jp/omiya-med/pdf/healthinfo_02.pdf
	3年生	https://www.sanko.ac.jp/omiya-med/pdf/healthinfo_03.pdf

※シラバスは年度当初予定のものであり、災害等により一部内容に変更が生じる場合があります。

<客観的な指標の算出方法>

客観的な指標の算出方法
全履修科目の評定（5点法で示されたもの）の和を科目数で除したものを「評定平均」とし、年に2回（期末ごとに）一覧管理を行うことで、成績の分布状況を把握する。

<卒業要件について>

卒業要件	
本校に修業年限以上在学し、所定の単位を修得し校長に卒業を認められた者に、卒業の認定を行う。卒業要件単位数は、31単位に当該学科の修業年限相当数を乗じた単位数以上とする。	
医療事務科	医療事務員として、病院・クリニックにおいて即戦力として受付対応、レセプト業務等ができる知識を有する
医療秘書科	医療事務員として、病院・クリニックにおいて即戦力として受付対応、レセプト業務、看護補助、医師事務作業補助者等ができる知識を有する
診療情報管理士科	<ul style="list-style-type: none"> ・即戦力の医療事務員として、病院・クリニックにおいて、受付対応・看護補助者・医師事務作業補助者ができる知識を有する。 ・診療情報管理士認定資格を保持し、診療情報管理士としての基本的な知識と、高度なパソコンスキルを有する ・高いホスピタリティ・コミュニケーション力を有する。

<取得可能な資格について>

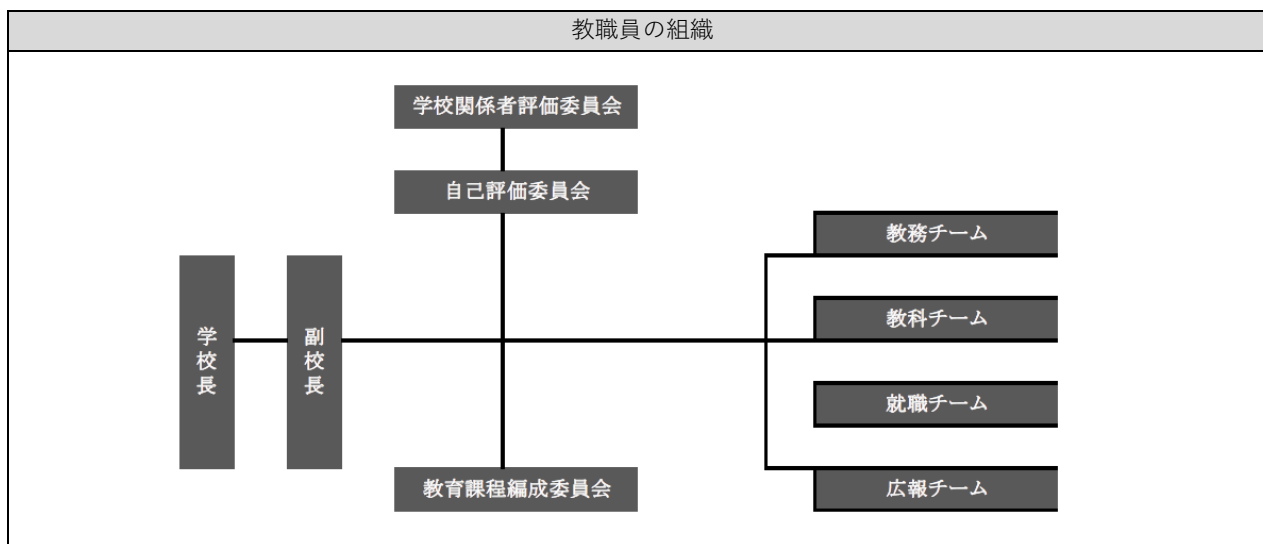
取得可能な資格	https://www.sanko.ac.jp/omiya-med/jobdata/skill_introduction.shtml
---------	---

<卒業後の主な進路について>

就職実績	https://www.sanko.ac.jp/omiya-med/jobdata/jobdata.shtml
------	---

③教職員

専任教員	9
兼任教員	27
事務職員	3



<教職員の専門性について>

名前	専門分野	資格・職歴等
佐藤 木綿子	医療事務・診療実務	病院・クリニックでの受付、電話対応、病棟クラーク、レセプト業務（労災・自
稲葉 妃香	医療事務・介護事務	病院・クリニックでの医療事務、社会人向けスクールでの医療事務講座講師
小川 千絵	医療事務・歯科事務	社会人向けスクールでの医療事務講座・歯科事務講座講師
西村 早紀	医療事務・医療事務コン	医療機関の医療事務コンピュータ導入に伴うインストラクター
工藤 英二	医学	ドクターとして医療機関に勤務、泌尿器科を専門とし、各学会での発表や、講師も担っている

④キャリア教育・実践的職業教育

キャリア教育への取組	https://www.sanko.ac.jp/omiya-med/jobdata/support.shtml
実習実技への取組	<p>カリキュラムに則した現場実習を行い、より実践的な教育機会としている。</p> <p>【医療機関実習Ⅰ】医療秘書科・診療情報管理士科 1週間の病院への勤務を行うことで、早期に医療機関の現場を知り、学内の学習以外にも必要な知識・力があるということを理解する。自分たちが将来進むべき業界の理解と今後身につけるべき知識を理解し、今後の学習につなげる。</p> <p>【病院実習Ⅱ】医療秘書科・診療情報管理士科 3週間の病院への勤務を行い、医療機関実習Ⅰよりも更に深い知識を身につけるとともに、病院の業務の流れを理解することを目的とする。就職を視野に入れ、より業界の理解と今後身につけるべき知識を理解する。</p>

⑤様々な教育活動・教育環境

学校行事	https://www.sanko.ac.jp/omiya-med/schoolguide/year.shtml
------	---

⑥学生の生活支援

生活上の諸問題（中途退学、心身の健康）への対応	
担任制を取り、基本的な生活習慣や心身の健康問題、学校生活上の諸問題について早期発見・対応できるよう、定期的な個人面談や声かけ等を実施している。また出欠席の状況等については必要に応じて適宜保護者とも共有・連携を図り、よりよい学びへの環境を整えている。また希望者に対してはスクールカウンセリングを行えるよう、カウンセラーを配置している。	

⑦学生納付金・就学支援

学生納付金	https://www.sanko.ac.jp/pdf/omiya-med/guideline_2020/guideline_01.pdf
就学支援	https://www.sanko.ac.jp/pdf/omiya-med/guideline_2020/guideline_07.pdf

⑧学校の財務

事業報告書	https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/9.pdf
-------	---

⑨学校評価

自己評価・学校関係者評価結果	https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/kankeisyu/omiya-med.pdf
----------------	---

⑩高等教育の修学支援新制度 申請様式

2019年度	https://www.sanko.ac.jp/omiya-med/pdf/yoshiki.pdf
--------	---